The TOYAMA YMCA NEWS

2017／3月号　　No. ２１１

■発行　公益財団法人　富山 YMCA

〒930-0046 富山市堤町通り 1-3-14

TEL:076（425）9001　FAX:(424)6937

■発行人　松田　誠一

■URL　http://www.ymcajapan.org/toyama/jp/

■Email　tutumi.kyoyu@toyamaymca.org

■第２１１号（通巻）　2017 年3月7日発行

思いをつなげる

萩浦保育園は、小学生から、専門学校、短大、大学生まで年間を通してたくさんの体験者を受け入れています。先日は萩浦小学校の４年生 50 名がやってきて、こども達と一緒に遊んでいきました。卒園児もおり、大きな声で挨拶したり、優しく声をかけたりと、みんなの成長した姿に感動し嬉しく思いました。いろんな遊びが展開される中で子ども達は「次はどんな遊びをしようか。」と興味津々でした。小学生は、自分よりも小さいこども達の気持ちを理解しようと、同じ目線になって優しく声をかけ、しゃべる言葉に耳を傾けて関わっていました。どの学校の先生も、「学校では見られない表情や笑顔を見ることが出来ます。」と必ず言われます。それは体験する事で、誰もが持っている素直な気持ちが自然な形で現れているのだと感じることができました。

萩浦保育園は、４月より幼保連携型認定こども園になります。今年の職員研修には、わかば福祉会の小島伸也先生に来ていただき、こども園に向けての勉強会と話し合いをしました。「保育に欠ける」から「保育を必要とする」すべての子どもを受け入れる保育園の在り方を学ぶことができ、「教育・保育を一体的に行う。」ということをはっきりと打ち出す事で、目標の見直しと方向性を話し合いました。

保育園ではリトミック、ミュージックケア、体操教室、英語教室や他にもさまざまな体験を取り入れていますが、全員リズム打ちが出来たり、逆上がりをしたり、英単語を多く覚えたりと知識を与える事ではなく、いろんな体験の積み重ねから、疑問を持ち、興味を持ち、感動する事で自分の好きなことを見つけてほしいと思っています。

教育・保育要領では、幼児期の教育は、知識を得ることではなく、意欲持って行動したり、力を合わせる協調性、忍耐力などの非認知的能力を養うことの大切さを示しています。萩浦保育園では、開園以来より同じ思いを持ち、こども園になっても直接触れる体験を通して、好奇心を抱き、興味や関心を持ち、自分なりに考えることが出来るようになる過程を大切に考えて行きたいと思っています。

内山　政子（萩浦保育園園長）

写真報告：富山 YMCA ピンクシャツデー

2/22（水）

ピンクのシャツを
身に着けて
イジメ反対の思いを
あらわそう！

イジメのない社会をつくろう

ゲレンデもピンクに染まりました。

冬期最後のスキーデイキャンプでもメッセージを作成しました。

保育園もピンクです！

ユースリーダーも「いじめのない世界をめざして」アクションを起こします。

子ども英会話クラスでは、自分の心が温かくなるように、ピンクシャツの折り紙に「自分の好きな言葉」「自分が言われて嬉しくなる言葉」を日本語と英語で書きました。

会員定例会での岸順子さん（CAP）のお話。テーマは「子どもからのSOS」。いじめを受ける側も、いじめる側も共に人権である「安心、自信、自由」を守ることの大切さが熱く語られました。

カマキリコラム NO.59

松田　誠一
（富山 YMCA 総主事）

子育て支援と子ども支援

昨今、都会での待機児童の問題もあってか、国は子育て支援に力を入れている。その影響を受けて、保育園、幼稚園の多くは、あらたに認定こども園としてスタートする。しかし、欧米では、長時間母子が離ればなれでいることは、ある意味虐待であると認識している。その一方で、わが国は一億総活躍ということで、女性の職場進出を推し進め、保育環境を整えようとしている。富山においても保育園児が急病になった場合、タクシーで病院に連れていってくれるシステムを導入した。よく考えてみると、タクシーで連れていってもらわなくても、早くお母さんが帰ってきてくれるシステムを作った方が、子どもは安心できるのではなかろうか。認定こども園でも、文科省と厚労省が互いに主張しあい、結果、保育と教育が求められ、保育士も保育教諭となり、幼稚園教諭の免許の必要性が問われるようになった。母親を支援する子育て支援制度であっても、私たちは、システムに惑わされることなく、原点に立ち返り、あくまで子どもたちの目線にたって、子どもを守り、支援していく保育園でありたいと思う。

学童保育も同様の問題が生じている。一時は民間によって、学童保育が推し進められてきたが、昨今、学校内の学童保育が拡大してきた。時間延長も徐々に進み、何といっても無料であることは親にとっても魅力である。サービスを向上させるには、指導員の確保が必要であるが、どこでも指導員不足は深刻である。無料でもあり、学校内でのサービスとなれば、学童保育が必要でない子どもも、友だちが一緒だからという理由等で利用しているのではなかろうか。私は、押し寄せる子どもの安全を守り、しっかり保育指導ができる体制を整えた上で学校内学童の運営を成り立たせるのは至難の業ではないかと思う。必要な利用料を徴収してもいいのではないか、それによって学童が必要度に応じて限定されていくのではないか。事実、ひとり親や低所得家族の本当に学童保育が必要な子どもたちが、学童を利用できない事態が起こっている。私は、国がそういった子どもたちが安心して学童保育で過ごせるよう優先して受け入れ、費用を支援していく制度を作ってはどうかと思う。YMCA では、様々なプログラムを準備して、安全、安心、そして楽しい学童保育を展開している。ひとり親の場合、月額登録費は半額である。

今、本当に支援を必要としている人は誰か、真の支援とは何かをいつも考えながら、国の施策に対応していきたい。萩浦保育園も来月から、ふなはし保育園でも次年度から認定こども園としてスタートする。

YMCAほっとNEWS

健康太極拳サークル

★★★

サークル参加者はスタジオに流れる二胡の音楽を聞きながら、ゆっくりと身体を動かします。ときどき酒井雅美先生の声が動きのポイントを押さえてくれます。「はーい、足を肩幅まで広げて、手を静かに上げて、息を吐きながら･･･」。 これは中国伝統の健康体操「八段錦」(はちだんきん)の練習風景です(写真上)。 元気のでる楽しい体操「忍にん体操」は、「八段錦」の前の準備運動となっています。こちらはスピード感あふれるリズムに乗って身体を動かします。

最後は太極拳の練習です。 24 式太極拳の他に、特徴ある８つの動作で構成された「入門太極拳」や扇を使った太極拳もやっています！(写真下)

富山 YMCA の太極拳サークルは、本年４月から第２＆４月曜日に行います。スポーツが苦手と思っておられる方でも、複式呼吸でゆっくりと動きますので、無理なくできます。楽しいサークル活動にしたいと思っていますので、是非一度お問合せください。

《 健康太極拳サークル ～ 概 要 ～ 》

- ◇ **日時　毎月第２＆４月曜日 10:00～11:30**
- ◇ **会場　富山 YMCA 堤町本館２階スタジオ**
- ◇ **対象　太極拳に関心のある方ならどなたでも**
- ◇ **会費　1,000 円（１回）**

わいわい萩っ子

中田　智春

（３歳児担当）

萩浦保育園 3・4 月の行事

3 月 14 日（火）ありがとうの集い
18 日（土）卒園式
23 日（木）避難訓練
4 月　8日（土）入園式
17 日（月）イースター

ドキドキ・わくわくお当番！

Ｃクラスもいよいよ当番活動が始まりました。今まで A・B クラスの姿を憧れのまなざしで見てきた子ども達は、いつ当番の順番がまわってくるかを当番の名札をめくって確認し、心待ちにしています。

当番バッチを胸につけた一日は大はりきり。特に新鮮さを感じているのは人数調べで、各部屋をまわれるのが嬉しく、「にんずうしらべにきました！」という言葉にも力が入り、笑顔がこぼれています。また、給食やおやつの準備はお手のもの。進んでテーブル拭きをしたり、食器の用意をしたりと、きびきび仕事をこなす姿は A・B クラスにも負けていません。

今までは３歳以上児クラスの中では一番年下で、お世話をしてもらうことも多かった C クラスの子ども達ですが、４月からはいよいよ年中さん。新しい役割ができたこと、また時々ぱんだ組さんが遊びに来られることで“もうすぐＢクラス”という自覚と意識が高まってきています。

これからも日々の生活の中で、いろいろな経験をし、自信と期待を持って進級を迎えられるようにしていきたいと思います。

Wai! Wai! Information

2017年
3月

2016年度 日本YMCA
ユースボランティア認証者

Congratulation!

富山 YMCA 関係者（5名）

本田　千尋、大浦　匠、新谷　誠也

松井　智希、西尾　愛花

2016年度は、全国23の YMCA から573人がユースボランティアとして認証されました。

YMCAのボランティアとは、日本YMCA基本原則に示されている使命の実現のために YMCA の行うさまざまな活動や組織の運営、YMCA が他団体と協働して行う諸活動に ①自らの自由意志によって（自発性）、②主体的に、責任をもって参加し（主体性、責任生）、③金銭や名誉などの報いを目的とせず（無償性）、④人々や社会のために働き（利他性、社会性）、⑤人々と痛みや喜びを分かち合い（相互性）、⑥継続的に（継続性）、よろこんで自らの時間や労力、知識や能力、金銭などを提供する者を意味しています。

「いきいきマイライフ」第12回　作品展

年齢に関係なく、夢と希望を持って人生を楽しんでおられる方々の作品（絵画・写真・手作り品など）を展示いたします。作品を通して、人生の喜びを分かち合いましょう。お気軽にお越しください。

ボタニカルアート展

水野智恵子（維持会員）

■展示期間：３月13日～４月15日

■場所：堤町本館1F　ぬくもりラウンジ

第9回会員定例会のお知らせ

詩の朗読「白旗のちから」

昨年４月に詩集『白旗のちから』を出版した宮崎さゆりさんに、沖縄や米国で作った詩を朗読していただきます。朗読後は、詩集のタイトルに込められた広島被ばく者からのメッセージを参加者と共有したいと思います。多くの方のご出席をお待ちしています。

～・～・～・～・～・～

■とき：３月２４日（金）PM7:00～9:00

■ところ：堤町本館１階　ぬくもりラウンジ

■朗読：　宮崎　さゆり（富山 YMCA 職員）

■参加費：５００円（コーヒー＆スイーツ付）

≪問合せ≫　富山 YMCA 堤町本館（担当：土肥、宮口）

もうすぐ新年度がスタート！

手続はお済ですか？

≪プログラム新年度継続のご案内≫

●３月中に継続手続きされると　校 費 ２０％ 割引

●３月中に新規入会されると　入会金無料

●ご兄弟姉妹割引　授業料１０％ 割引

●通年クラスを同時に２クラス以上とると（全てのクラスの）（一部除外クラスあり）　授業料１０％ 割引

●お友達をご紹介されると（お友達も紹介者どちらも）　図書券（千円）プレゼント

■3・4月活動のご案内■

語　学

◆3/14（火）、15（水）、18（土）、25（土）　無料クラス体験

◆4/8（土）　新年度クラススタート

ウエルネス

◆3/25（土）　無料クラス体験

◆3/10（金）～15（水）　ワッペンテスト

◆4/8（土）　新年度クラススタート

サッカー教室

◆3/10（金）　サッカー無料体験

野外クラブ　タータ＆アドベンチャー

◆4/30（日）「冒険森の中を探検しよう！」 ―ハイキングー in　富山市古洞の森

詳細内容は担当者（中川）にお尋ねください。

駅前センター（フリースクール）

◆3/22（水）　卒業式

◆4/17（月）　新年度クラススタート

Y's さくらカフェ

◆4/11（火）　ランチスタート（予定）

ランチは毎週火曜日のみです

ふ・ふ・ふ フリースクール

NO.16

春の訪れを感じる今日この頃。フリースクールにも旅立ちの季節がやって来た。「おめでとう」と笑顔で送り出してあげたいのだが、寂しい気持ちもある。いろいろなことが思い出される。本当に愉快な仲間達であった。ここで学んだことを教訓に（？）新しい生活を楽しんでほしいものである。卒業、おめでとう！

でも、たまには元気な顔を見せに来てね。（小田）